

## しのばず自然観察会より 2019-03 2019.03.17

### 2019年4月の活動 その1 第15回『上野しのばず学習会』

テーマ：上野公園の歴史(9)：古地図から見る上野公園の変遷<sup>part2</sup> ワークショップ

と き：4月6日(土) 午後2時 - 4時 場所：谷中の家(会場の都合で第1土曜です)

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

連絡先：小川潔(電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで)

第14回では、13枚の古地図・絵図等を用意しましたが、明治10年と21年の比較しかできませんでした。そこでその続きです。詳細はP3をご覧ください。

### 2019年4月の活動 その2 東博庭園と谷中霊園の自然観察

と き：4月14日(日) 小雨実施(緑の小旗が目印)

集 合：午前10時 上野公園内東京国立博物館正門向かい(噴水寄り)の公園地

持ち物：筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：200円

入館料：総合文化展(通常展)620円(70歳以上の方は無料 要年齢証明書提示)

東京国立博物館の春の庭園開放に合わせ、今年も裏庭のニリンソウや表庭のカントウタンポポなどの観察と裏庭の風情を楽しみましょう。東博の庭でのお花見キャンペーンが前週で終わるので、落ち着いて散策できるかも。雨にたたられる年が多いのですが、今年は晴れてくれるのでしょうか。

天気が悪くなければ、帰りに谷中霊園のニリンソウを訪ねます。観察会終了後に、谷中の作業所で通信発送等を行います。

### しのばず自然観察会 今後の予定

5月12日 または19日(日) 6月の行事の下見調査

5月25日(土) 予定 第16回上野しのばず学習会 詳細未定

6月2日 または9日(日) 上野公園・不忍池自然と歴史的環境めぐり

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2018年以前の会費未納の方も忘れなく! 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*

## 2019年2月の活動 その2 皇居東御苑・旧江戸城散策 より

2月の野外活動は24日(日)に、10名の参加で皇居東御苑を散策しました。例年に比べて人が多く、ゆっくり野鳥を見ようというのには場違いな感じもしました。ウメは満開で香がただよっていましたが、いつも見られていたメジロの姿がありませんでした。

フキノトウが開花間近の様相、マンサク類は盛りを過ぎる気配、今年は春がもう来ているようです。ふと見上げるとオオタカがカラスに追われて高く舞い上がっていききました。手で方向のサインを出したのですが皆さん気づかず、「オオタカです！」と叫ばずにはいられず、とうとうシャッターチャンスはありませんでした。

また、東御苑の入り口に当たる大手門の前の大手濠には、オオバンのほか、オカヨシガモが群れていました。だんだん岸に近づいてきて水草をついばんでいました。一方、皇居では平成最後の一般参賀の日に当たり、整理のスピーカー音が旧江戸城域の散策でも大きく聞こえました。



オカヨシガモ オス・メス

見られた野鳥：キセキレイ、ハクセキレイ、カイツブリ、オオバン、カワウ、キンクロハジロ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オオタカ、(ハシブト)ガラス、ツグミ、シロハラ、シジュウカラ、エナガ、スズメ、ヒヨドリ。



ヒドリガモ オス・メス



ツグミ



フキノとう



キセキレイ

## 第15回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：上野公園の歴史(9)：地図から読む公園内配置の変遷 パート2

と き： 2019年4月6日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面し壁面を木で格子状に覆った民家です。東京メトロ千駄木駅2出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里駅道灌山口より徒歩7分(地図参照)

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

連絡先：小川潔(電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで)



前回第14回学習会では、13枚の古地図・絵図等を用意しましたが、明治10年と21年の地図の比較だけで時間切れになりました。そこで今回はその続きを予定しました。

上記図面の約10年間に、動物園・博物館を含む博覧会関係の建設物設置、不忍池競馬場設置と呼応して池の北側の突起部分削除、上野駅設置と公園口前に「華族会館」「音楽取調掛」の2つの建物建設が確認できました。後者はこの直後の東京音楽学校設置につながります。園路等はほとんど変わっていませんでした。また、東博・平成館建設に先立って行われた発掘調査で議論があった博物館(公園全体の管理者)の建物と通路も確認できました。

今回は主としてその後の明治・大正期の図面の比較検討を予定しています。前回の資料をお持ちの方は、ご持参ください。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

『上野しのばず学習会』は上野公園の自然と歴史・暮らしを資料と記憶から再現します。